

食品中の汚染物質対策

水銀を含有する魚介類等の摂食に関する注意事項

○「妊婦への魚介類の摂食と水銀に関する注意事項」やQ&Aを公表（平成17年11月） 平成22年6月改定

米等に含まれるカドミウムに係る規格基準の改正

○カドミウムの規格基準の改正

- ・ 国際規格の策定を受けた検討を行い、食品中のカドミウムの規格基準を玄米で1.0ppmから玄米及び精米中に0.4ppm以下に改正した。

総アフラトキシン

○食品中のアフラトキシンの指標変更

- ・ 毒性や汚染実態等の新たな科学的知見を踏まえて検討し、食品中のアフラトキシン指標をアフラトキシンB1から総アフラトキシン(B1、B2、G1及びG2の総和)に変更した。

食品中ダイオキシン類に関する調査

○食品中のダイオキシン類調査

- ・ 人体への食品中のダイオキシン類による健康影響は、食品全体から摂取するダイオキシン類の総量（一日平均摂取量）を把握し、**耐受一日摂取量と比較することで評価している。**

平成21年度の調査で一日摂取量は 0.84 ± 0.34 pgTEQ /kgbw/day (0.28~1.49pgTEQ/kgbw/day) と推計され、この摂取量は耐受一日摂取量より低く、バランスのとれた食生活が重要であると示唆された。